



NPO法人

わおん
和音

人生の途上で言語障害を負った人々はさまざまな問題に直面します。言語障害者の社会生活上の問題などを考える言語聴覚士の会「地域ST連絡会」では、その活動の一環として2000年に、「失語症会話パートナー養成部会」（「和音」の前身）を立ち上げ、失語症会話パートナーの養成講座を開始しました。2003年には医療職・介護職のための講習も開始し、キワニスクラブ社会公益賞を受賞しました。養成講座の内容は、『失語症の人と話そう』という本にまとめ出版しました。これまでに養成した失語症会話パートナーは、多くの失語症の方とともに各地で活動しています。

そこで、これまでの活動を更に発展させ確実なものにしていくために、言語聴覚士と言語障害を持つ当事者やその支援をしようとする人々が手を結び、NPO法人を設立しました。

NPO法人「和音」は、コミュニケーションのバリアフリーを進め、言語障害者の積極的な社会参加を支援し、障害があっても安心して生活できる社会作りを目指します。

会員募集中

和音の活動をサポート
してください！

【正会員】

和音の目的に賛同し、入会した個人及び団体
総会での議決権を有します

入会金 2000円

年会費 3000円

【賛助会員】

和音の目的に賛同し、賛助するために入会した個人
及び団体 総会での議決権を有しません

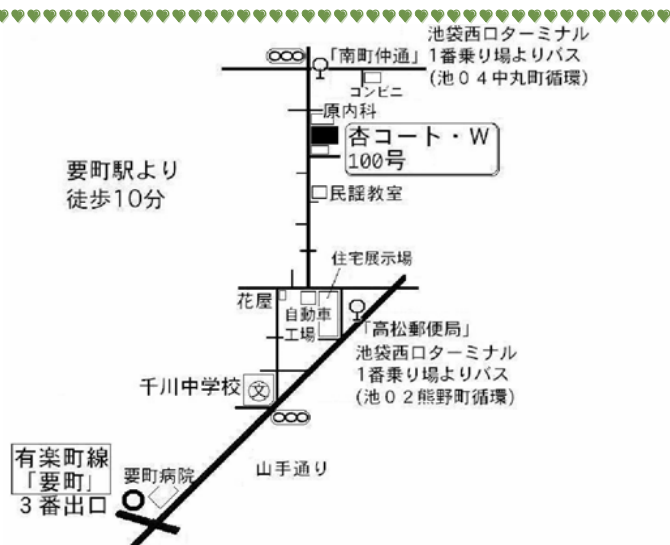
入会金 2000円

年会費（団体）1口 5000円（1口以上）

（個人）1口 1500円（1口以上）

【寄付随時】

一緒に活動したい方、利用したい方
お問い合わせお申し込みは下記へどうぞ



事務所 〒171-0042

東京都豊島区高松2-48-3 杏コート・W100号

TEL/FAX 03-3958-1970

NPO法人 言語障害者の社会参加を

わおん

支援するパートナーの会 **和音**



人と人とのコミュニケーションは、毎日の生活に欠かすことのできない大切な活動です。そのコミュニケーションに必要な言葉に障害を負ってしまったら、どんなに大変なことになるのでしょうか。

私たちは言語に障害のある方達とともに、社会参加を考えていくグループです。

HP : <http://www.wa-on.jp/>

E-mail : wa-on@krb.biglobe.ne.jp



コミュニケーションの バリアフリーを！

脳卒中や事故による脳損傷の後遺症で言語障害が起きると、それまで簡単に行われていた周囲の人とのコミュニケーションに問題が生じます。その結果、今までの生活が一変してしまう程の困難に見舞われることも少なくありません。

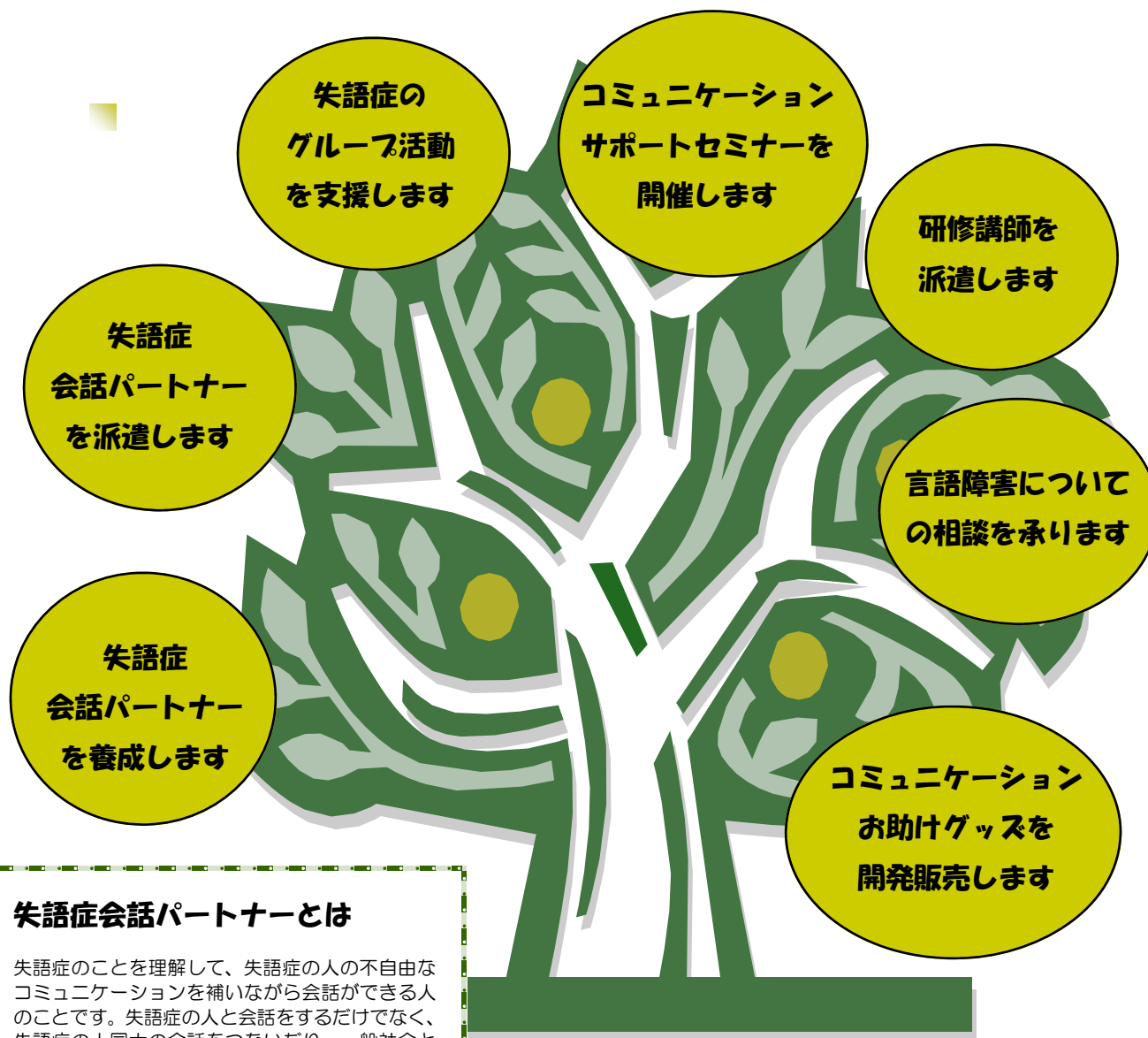
言葉の障害は、外からは見えにくい上に、当事者が自ら問題を訴えることが難しく、一般社会に正しく理解されていません。また適切な情報を得ることや、自分の思いをうまく伝えることができないために、社会参加の場が制限されてしまい、無視されたり、誤解されたりすることもあります。また、会話をする機会も減り、孤独になりがちです。中でも失語症は、話すことだけでなく、書くことや、聞くこと、読んで理解することなども、むずかしくなります。

車椅子を利用する人にとってスロープがあると活動の場が広がるのと同じように、コミュニケーションに障害を持つ人にもコミュニケーションのスロープとなる人や物が必要なのです。

私たちをとりまくさまざまな生活や社会参加の場において、障害をよく理解した上での支援が望まれています。

わおん

和音のめざす活動



失語症会話パートナーとは

失語症のことを理解して、失語症の人の不自由なコミュニケーションを補いながら会話ができる人のことです。失語症の人と会話をするだけでなく、失語症の人同士の会話をつないだり、一般社会との橋渡しの役をします。